

令和8年度 独立行政法人福祉医療機構 契約監視委員会 議事概要

○ 日時等 令和8年6月22日（月）（10：25～12：15）

於：機構1F大会議室

○ 出席者 委員： 中村 洋 委員（慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授）

原木 詩人 委員（弁護士）

近藤 浩明 委員（公認会計士）

砂田 晃一 委員（当機構監事）

片桐 春美 委員（当機構監事）

【審議事項】

- 1 契約点検結果【新たな競争性のない随意契約】（令和7年4月～令和8年3月）
- 2 契約点検結果【2か年連続一者応札・一者応募】（令和7年4月～令和8年3月）
- 3 （1）令和7年度調達等合理化計画にかかる取り組み状況
（2）令和8年度調達等合理化計画（案）

【審議結果】

上記の審議事項について審議のうえ、了承された。

【主な意見・質問及び回答】

<審議事項1> 「新たな競争性のない随意契約」について

（主な意見等）

- ・ 国からの追加要請により随意契約が繰り返されることのないよう、関係機関との調整や情報共有を早期に行い、競争性の確保に努めるべきである。
- ・ 技術革新が速い分野のシステム調達については、契約期間が長期に及ぶ場合、調達段階においてその必要性やメリットについて、新規参入も含めて十分検討することが大切である。
- ・ 随意契約の適用根拠や、調達等合理化推進委員会における検討・判断の経緯について、本委員会に対してより丁寧な説明と情報提供を願いたい。

（回答）

いただいたご意見を踏まえ、調達の適正性及び透明性の確保に努め、適切に対応してまいります。

＜審議事項２＞ 「２か年連続一者応札・一者応募」について

（主な意見等）

- ・ 事業者の参入を過度に制限することのないよう、業務実績要件や資格要件については十分に検討を行い、競争性の向上に努めることが大切である。
- ・ 調達等合理化推進委員会における応札要件等の検討内容や判断根拠について、本委員会に対し、より具体的な資料の提示や説明を行っていただきたい。

（回答）

いただいたご意見を踏まえ、競争性及び透明性の向上に努め、適切に対応してまいりたい。

＜審議事項３＞ 「令和７年度調達等合理化計画にかかる取り組み状況」と「令和８年度調達等合理化計画（案）」について

（主な意見等）

- ・ 調達におけるコンプライアンス及びガバナンスの観点を引き続き重視し、公平性・透明性の確保に努めるべきである。

（回答）

いただいたご意見を踏まえ、透明性向上とガバナンス強化に努め、適切に対応してまいりたい。

以上